



平成25年3月25日・26日
プレオープン

理事長あいさつ

～子どもたちのにぎやかな声が響きわたっています～



おかげさまでいちかい子育てネット羽ばたきの活動も、皆様の温かな御支援を頂き、無事に1年間を終えることができました。本当に有り難うございました。心から感謝申し上げます。安心して子育てのできる居場所作りを目指して、『羽ばたき』を設立。旧小貝中央小学校を整備し、活動を展開してきました。平日の放課後は、学校を終えた子どもたちが『ただいまー!』と元気に帰ってきて宿題をした後、校庭や体育館ではしゃぐ賑やかな声が聞こえます。保護者の皆様にとって安心してお子さまを預けていける場所にしていきたいと思っております。又、子どもたちにとっては、仲間と一緒にルールを守りながら、楽しい時間を過ごせるような工夫や、短時間でも密度の濃い時間を共有し、自信や興味を持つことを見出しができれば、とても嬉しいです。そのための研鑽をスタッフ一同、積み重ねていきたいと思っております。昨年、大変好評で、本年度もお勧めしたいのが、休日の親子自然体験活動です。専門的な知識を持った方から学んだり、物を作ったりすることができます。このイベントが大好き!と言って心待ちにしてくださっている方も多いようです。市貝町ってこんなにも魅力的なところなのだということを、再発見し、感動する事もたくさんあります。

今年度も皆様の協力を賜りながら、居心地の良い、笑顔あふれる場所づくりをしていきたいと考えております。ぜひお友達やご家族を誘って遊びにいらしてくださいね!お待ちしております。

はばたきのあゆみ



- 平成25年12月 4日 NPO法人格取得
平成26年 4月 1日 きぼうの丘学童クラブスタート
平成26年 4月18日 花王助成 0-100歳サロンスタート
平成26年 4月19日 キリン助成 田んぼ事業スタート
平成26年 5月13日 第1回通常総会
平成26年 7月28日 林野庁助成 自然教育スタート
平成26年 9月 1日 生保協会事業 N P(後半) スタート

きぼうの丘学童クラブ

放課後児童預かりは、家庭でもない、学校でもない、地域の居場所を作ることを目的とし、保護者と子どもが安心できる第二の家として、その場を提供していく。という志しのもと「きぼうの丘学童クラブ」として発進しました。

現在30名（初年度23名）の子どもたちが、下校後の貴重な時間を過ごしています。宿題の見守り・ひと手間をかけた手作りおやつの提供・自由遊びのサポート等、スタッフ一同が子どもたちの心に寄り添う日常を展開しています。

また、春夏秋冬の暦や長期休暇（夏休み、冬休み）を利用し、遠足や体験型のイベントも実施しました。

個性豊かな子どもたちは、褒められ、叱られたりしながら学校や学年を越えた友達となり、泣いたり笑ったりを繰り返し成長しています。

そういう環境を大切にし、地域の方々、羽ばたきに集う仲間と共に、これからも励んでいきたいと思います。

学童保育の1年間

4月1日にスタートさせ、スタッフ一同懸命に活動させていただきました。子どもとともに成長させていただきました。



地域の皆様に支えられ
学童保育でたくさんの
活動ができました。





はつらつかぶののみなさまと小物入れ作り



手作りランチ(カレー)

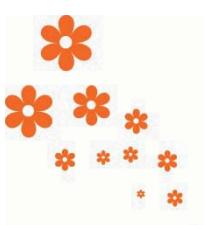
学童遠足
尚仁沢散策と県民の森
歩きました!!



トチギ環境未来基地さんと希望の丘の散策、
小刀やきりを使ってクラフト
すてきなオブジェができました。



手作りランチ
(箱ピザ)
生地からこねました。
なかなか食べるまでに
いたりません。



大滝さん宅で
脱穀経験!!
初めて見る道具に
四苦八苦!!



親子の交流を提供する事業

子育てサークル時代からの親子サークルを継続するかたちで、平成26年度4月から市貝町保健センターや拠点を中心として未就園の親子を対象に子育てひろばを開催してきました。

内容は親子が安心して交流できる居場所づくり、子育て中の親の学びの提供、野外にでかけ視野をひろげ体験する活動等、子育て中の孤立防止や情報提供につながっていると考えています。しかしながら、周知が行き届かず、参加人数が伸びていない事も現状にあります。

要因としては子育てスタイルの変化（保育所等に入所しやすくなっている）水曜日という週1回が定着しなかった等、様々な問題が考えられますが、家庭で保育している保護者の応援と居場所づくりを今まで同様すすめ、今後はスタッフの研修に努めていきたいと思います。居心地の良さと学びを提供できるよう活動していきます。

27年度も自主事業ということで、活動の幅も限りはありますが、出来ることを...とスタートし今年度から拠点を中心に設定活動＆自由遊びのひろばを新たにスタートしました。活動の後のブレイクタイム（お茶）をしながら保護者同士でのお話しも弾んでいけるようです。

平成26年度主な行事

- ・NPプログラムお話ししましよう（9月～11月）生保協会助成金
- ・町食改さん・栄養士さんとの活動（郷土料理に挑戦 しもつかれ）
- ・昔遊び、お正月遊び
- ・手芸講座（羊毛フェルト・通園バッグ等）
- ・レクリエーションスポーツを楽しむ（卓球バレー）



0歳100歳サロン
ハートホーリケツ助成



近所の方のご好意でのいちごがり、きじばとの会の民話も聴きました。



音楽コンサートでの楽器体験!!笑いヨガにもチャレンジ

ベビーマッサージ&ベビーヨガ



お子さんとて
も気持ちよさそ～



役場探検もいきました。
ひろばもこんな感じで開放してます。



弁当作り・飾りまきずし・クリスマスケーキにも挑戦!!
がんばりました。



町民祭にも出店させていただきました。
たくさんの方が遊びに来てくれました。

自然環境を学ぶ事業

平成26年度からスタートいたしました。自然体験型イベントにたくさんの参加をいただいだとともに、地域の皆さまをはじめ、たくさんのボランティアさんに支えていただき、無事活動を終えることができました。町内にとどまらず、口コミによって他市町から参加してくださる方もいました。

市貝町には30年前と景色が変わらない里地里山が多くみられます。自然はそのままにしておくだけでは荒れ果ててしまいますが、維持管理し、その自然のなかで生活してきた地域の方と交流できました。今まで、森や田んぼに興味を持たなかった人達にも、羽ばたきの体験イベントを通して、自然のエッセンスを感じていただけたと思います。
親は子どもの遊ぶ姿を見守り、子ども達と多くの事を共感できました。子ども達には市貝町で遊んだ思い出を胸に大きく羽ばたいてほしいです。

サシバの里いちかいで発見!体験!感動!

キリン助成事業



まずはみんなでご挨拶!
活動する場所の散策しました。



いよいよ田植えの始まりです。初めて入る泥の中で踏ん張って
田植え、終わるころには泥の中でのかけっこができました。

伊許山キャンプ場での段ボールピザ作り
家族で力をあわせて窯作りから始めました。
おいしかったです。



稻刈りです。さあ僕たちの植えた稲は
おいしいお米になるのかな?



こんなにおいしいお米になりました。
カレーライス最高!!



1年間ありがとう。
2015年もよろしくね。

日本の伝統も学びました。
しめ縄作りにも挑戦しました。

森を学ぼう!!

林野庁助成事業



希望の丘の森に
ついて
学習しました。



拾った木で
火をおこそう。
たくさん力を使いました。



希望の丘で
トレジャーハンターに
チャレンジ。
森の秘密たくさん
知りました。



隣町の
森林についても
勉強しました。



今、希望の丘森づくり
プロジェクトが
始まっています。
トチギ環境未来基地さんが
整備してくださってます。
応援お願いします。



たくさんのご寄付ありがとうございました。

賛助会員のみなさま

青木ゆかり 小沼隆一 坂本土郎 平塚保洋 原田綾子
青木真紀 小林典子 石川恵子 大久保敬子 櫻井幸江
岩崎綾子 小林清美 古川容子 羽石晴美 瀧沢芳夫
増渕さつき 入野尚史 入野シズエ 山本雄二 小林美砂子
福田敏男 渡辺洋子 国井弘子 関澤昭 植井真弓
大畠耕兵 園部タミ 遠藤康子 小沢正子
益子マインド 続谷ゲートボール関澤登

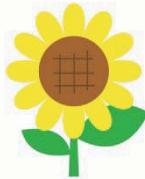
(敬称略)

寄付いただいた皆様

土崎雄祐 三石孟 福田敏男 永山廣美 園部電気
盛田由里子 岡田千恵子 矢板橋展子 小林美砂子 小林勇
明才地弘恵 平野篤子 国井弘子 星君子 川上ヨシ子
行田敦子

(敬称略)

新たな挑戦



平成27年度事業

○親子の交流を提供する事業

毎週水曜日10時～13時 未就園児親子を対象に 羽ばたき拠点 たんぽぽひろばを中心継続的に行います

○放課後児童の健全育成を図る事業

小貝小児童の町の委託学童・放課後の預かり事業（市貝小・一時預かり事業）の継続希望者の土曜預かり・祝日預かり対応・時間外預かり対応

○多世代交流を提供する事業

羽ばたき拠点・赤羽地区を中心に不定期にサロンを開設予定

○休日の遊び場を提供する事業

月1回程度行われるイベントと同日にて、遊び場の提供、里山遊び場の開設予定

○自然環境教育を学ぶ事業

・「サシバの里いちかい 発見・体験・感動」を月1回程度開催
中央ろうきん助成金により運営決定いたしました。

・林野庁森林山村多面的機能発揮交付金（森林教育タイプ）

活動申請中 6月末から活動予定年10回

○その他

- ・希望の丘再生プロジェクト発足
- ・町社協主催 福祉イベント参加予定
- ・誰もが安心して過ごせる居場所づくりを模索中

継続は力なり…とありますが、1年間経験した事業をさらに良いものになるよう継続しながら行っていきたいと思います。まだまだ地域に残されている課題は山積みですが、地域に住む人々、そして新しく住みたいと思えるようなきめ細やかな子育て、家庭教育支援を、いちかい子育てネット羽ばたきが、できることから着実に行っていきたいと考えています。

これからも、ご支援ご協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。



特定非営利活動法人 いちかい子育てネット羽ばたき

〒321-3404 市貝町続谷1143-3 旧小貝中央小学校内 1階

TEL・FAX * 0285-81-7077

携帯TEL * 090-3533-6521

メール * habataki_ichikai_0_100 @ yahoo.co.jp